

Information

グループホームに空き室有り。入居者募集中！

共同生活タイプ（男性専用）、アパートタイプ（男女どちらも可）に若干の空き室があります。
随時、相談や見学等を受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。

【連絡先】 グループホーム「ハーモニーやまなみ」 担当 吉澤・下田・安田
電話 ０２７９－５４－２９４７ Mail hy@npo-yamanami.jp



共同生活タイプ（男性用）



アパートタイプ（男女どちらも可）



令和８年度賛助会員受付中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000 円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

発 行

特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 賢一

住 所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運 営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」
就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」
就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」
グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO

法人

山脈ニュース

2026.9

No.278

就労継続支援B型事業所「みやま工房」の統廃合のお知らせ！

就労継続支援B型事業所「みやま工房」は9月30日をもちまして廃止し、10月1日より「麦のゆめ」と統合することとなりました。突然のことで利用者とそのご家族、そして、関係者の方にはご迷惑をおかけします。

「みやま工房」は、平成15年8月、特定非営利活動法人山脈の発足準備を進めていた「みやま家族会」が運営する無認可施設「みやま作業所」としスタートしました。その後、令和16年2月、特定非営利活動法人山脈が認可後、同年4月に小規模授産施設「みやま工房」と名称を変え、法人にとって初の法定内施設となりました。そして、平成18年の障害者自立支援法の設立後、平成19年4月には就労継続支援B型事業所となりました。

開設当初の就労活動は、内職などの軽作業が主でしたが、その後、利用者の工賃向上を目指し、病院、高齢者施設、旅館などの清掃などの施設外就労に取り組んだり、宅配弁当事業、製菓製パン事業、農業事業、レアメタル事業など様々な授産事業に着手し、山脈の就労支援事業を牽引してきました。

そして、平成26年4月には宅配弁当事業が就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」に、平成30年6月には製菓製パン事業が就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」と独立を果たしました。その後、「みやま工房」は農業事業やレアメタル事業を主に精力的に活動を続けてきました。

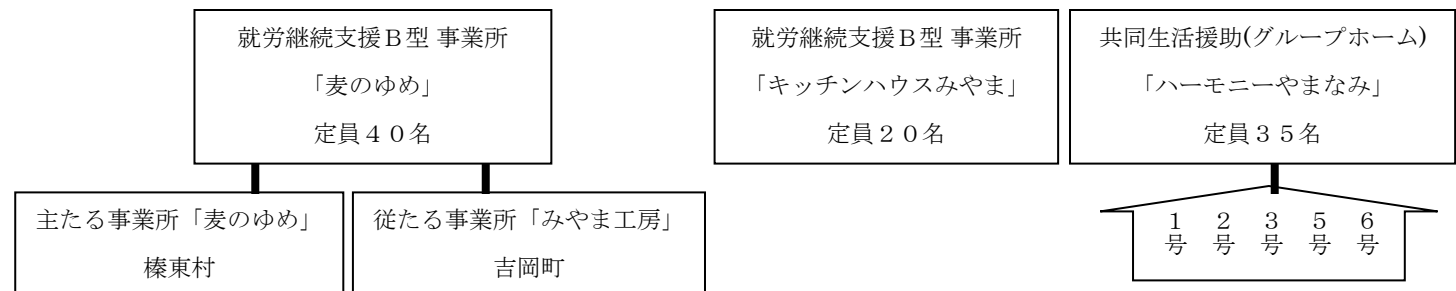
しかし、今、介護・障害をはじめとする福祉サービス業界の慢性的な職員不足が大きな社会問題になっていますが、山脈の事業所運営にも職員不足が多度に影響を及ぼしてきました。この間、山脈としても基本給や時給の引き上げなどの処遇改善やサービス残業の撤廃など様々な労働環境の見直しなどに取り組んできましたが、なかなか職員不足の解消には結びつかず、今では求人広告を打っても応募が全くないことが当たり前になりました。福祉系大学で学ぶ学生の多くは、給料の高い一般企業などにその多くが就職し、障害福祉に理想を抱き現場に飛び込んでくれる若者は少なく、山脈の将来を託す若い職員もなかなか採用できていません。そのような状況の中、山脈も3つの就労継続支援B型事業所を運営する職員体制の維持が困難になってきています。

さらに追い打ちをかけるように来年度の報酬改定では就労継続支援B型に時間割の報酬体系の導入が予定されており、減収が懸念されています。職員不足の原因は障害福祉現場で働く職員の低賃金が主要因ですが、障害福祉現場で働く職員の月収が全産業の平均月収より8万円ほど低いという国の調査結果がありながら、国は私たちが要求する基本的な報酬の増額ではなく、成果主義に基づく加算偏重の報酬改定を繰り返され抜本的な賃金改善には至っていません。こうした国の施策に翻弄されながら私たちは事業所の1年先の見通しを立てることも困難な状況にあります。

こうした厳しい状況に対し山脈は先手を打ち、組織の再構築と活性化により永続的な運営を図るため「みやま工房」の統廃合を決めました。「みやま工房」をご利用いただきます利用者とそのご家族、そして、関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしますが発展的な統廃合であることをご理解頂きますようお願い申し上げます。

10月1日以降、「みやま工房」は就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」に属し、その従たる事業所「みやま工房」として引き続き利用者の皆様の就労支援を継続して参ります。今後とも変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和8年10月1日以降の事業所体形



しんとうふるさと公園夏まつり2026 野外ステージコンサート♪ 開催！

8月13日（木）、しんとうふるさと公園夏まつりの野外ステージコンサートに山脈の利用者さん達も出演しました。このコンサートは、榛東村のご協力を頂き、毎回、山脈が企画運営をさせて頂いています。出演する利用者の皆さんは、この日に向けて昼休みに歌と踊りの練習を重ねてきました。当日は台風15号の通過の影響で、時々雨も落ちてくる天気でしたが、衣装もしっかりと決めて楽しいパフォーマンスが出来ました。観客席からもたくさんの拍手を頂きました。

次は来年の5月の春まつりです。是非、次回も多くの参加者にご参加頂きたいと思います。

【出演した利用者さんの感想】

良く歌えたと思います。チャンピオンちょっと失敗した。（K. A）

春一番。良かった。楽しかった。またやりたい。（J. Y）

雨がすごかった。楽しかった。（K. N）



野外ステージコンサート♪を盛り上げて頂いた出演者の皆様



グループホーム「ハーモニーやまなみ」の調理体験

グループホーム「ハーモニーやまなみ」では、入居者の皆さんの希望を聞きながら調理体験を取り入れています。普段は、朝食と夕食について世話人さんが毎日、作ってくれていますが、時々、利用者さんから「自分で作ってみたい。」「自立に向けて自炊を経験してみたい」といった声を聞きます。そこで、時々、グループホームごとに利用者ミーティングの際に作りたい希望を聞いて、調理体験を実施しています。「どんな食材が必要なのか?」ということも知って頂きたいのでスーパーに買い物に行くところからスタートします。そして、世話人さんのアドバイスを聞きながら利用者さん達が協力して調理します。みんなで作ったご飯はまた特別な味がして、みんなの笑顔があふれます。

今回は女性用グループホーム「ハーモニーやまなみ3号」と男性用グループホーム「ハーモニーやまなみ5号」で調理体験を実施しましたのでご紹介します。

♥ハーモニーやまなみ3号はハンバーグ

楽しかった。美味しかった。次はオムライス作りたい。（H. A）

美味しくできました。（Y. K）

難しかったけど楽しかった。（H. T）

とても良かった。ひき肉とか調味料で焼いたりするのが。サラダを乗せて彩を添えた。（J. Y）

結構美味しかった。（K. N）



♠ハーモニーやまなみ5号は冷やし中華

・盛り付けしたけど楽しかった。皆と話せた。（K. K）

・最高でした。美味しかった。（M. S）

・美味しかった。（S. U） ・美味しかった。（T. T）

・美味しくできてよかった。（S. M）

